

BASECAMP™ (PC)

マニュアル

© 2015 Garmin Ltd. or its subsidiaries

無断転載禁ず。著作権法により、Garmin 社の書面による承認なしに、本マニュアルの全体または一部をコピーすることはできません。Garmin 社は、ユーザーや組織に通知する責任を負うことなく本マニュアルの内容を変更または改善したり、内容を変更する権利を有します。本製品の使用に関する最新情報および補足情報については、www.garmin.com を参照してください。

Garmin®、および Garmin ロゴは、Garmin Ltd. とその子会社の米国およびその他の国における登録商標です。BaseCamp™、および Garmin Express™ は、Garmin Ltd. とその子会社の商標です。これらの商標を、Garmin 社の明示的な許可なしに使用することはできません。

YouTube™ は、Google Inc. の商標です。その他の商標および商標名はそれぞれの所有者の所有物です。

目次

はじめに	1
インターフェイス	1
ツールバーをカスタマイズする	1
アクティビティプロフィール	1
アクティビティプロフィールを選択する	2
アクティビティプロフィールを追加する	2
アクティビティプロフィールをカスタマイズする	2
アクティビティプロフィールの地図機能をカスタマイズする	2
アクティビティプロフィールのオプションをリセットする	2
アクティビティプロフィールを非表示にする	2
[地図]	2
地図を選択する	2
地図コントロール	2
地図表示	2
地図表示を変更する	2
地図を移動する	3
地図をズームインまたはズームアウトする	3
地図を回転する	3
3D 表示角度を変更する	3
地図を参照する	3
地図上で距離を測定する	3
接続したデバイスの地図を表示する	3
GPS デバイスに地図をインストールする	3
地図を印刷する	3
地図をポスターとして印刷する	3
BirdsEye イメージと Garmin カスタム地図	4
BirdsEye イメージ	4
BirdsEye サブスクリプションおよびクレジット	4
BirdsEye イメージのダウンロード	4
ダウンロードした BirdsEye イメージをデバイスに送信する	5
サブスクリプションの有効期限が切れた後にダウンロードした BirdsEye イメージ	5
BirdsEye イメージを削除する	5
Garmin カスタム地図	5
Garmin カスタム地図をインポートする	5
Garmin カスタム地図を互換性のある Garmin デバイスに送信する	5
オーバーレイの描画の順序を変更する	5
検索ツールバー	5
基本検索を実行する	5
検索メニュー	5
詳細検索を実行する	6
検索から場所を保存する	6
ウェイポイント	6
地図上でウェイポイントを登録する	6
ウェイポイントを移動する	6
ウェイポイントのプロパティを編集する	6
ジオキャッシュ	6
接続した Garmin デバイスからジオキャッシュをインポートする	6
ジオキャッシュファイルをインポートする	6
ジオキャッシュを検索する	6
ジオキャッシュに発見済みのマークを付ける	6
ヒントとログを表示する	7
ジオキャッシュの Web ページを表示する	7
地図上に表示されたジオキャッシュ情報を変更する	7
ルート、トリップ、トラック、アドベンチャー	7
ルート	7

ルートの作成	7
シンプルルートを作成する	7
ウェイポイントを使用してルートを作成する	7
地図上でルートを作成する	7
トラックに基づいてルートを作成する	7
ルートポイント	7
ルートにウェイポイントを追加する	7
ルート内のポイントを並べ替える	8
ルートを反転する	8
ルートからポイントを削除する	8
地図上でルートポイントを編集する	8
ルートのアクティビティプロフィールを変更する	8
ルート方向指示を表示する	8
ルートプロパティを編集する	8
ルートオプションを変更する	8
エリアの回避を追加する	8
エリアの回避を削除する	8
トリッププランナー	8
新しいトリップを作成する	9
トリップと拠点	9
トリップの表示を変更する	9
トリップを編集する	9
トリップ名と拠点名を編集する	9
拠点をトリップに追加する	9
拠点到ジャンル別施設を追加する	9
拠点を編集する	9
デバイスにトリップを送信する	9
トラック	10
トラックの編集	10
トラックプロパティを編集する	10
トラックプロパティを使用してトラックポイントを編集する	10
トラックポイントをフィルタリングする	10
トラック高度データを地図高度データに置き換える	10
地図上でトラックポイントを編集する	10
トラックを結合する	10
ルートからトラックを作成する	10
地図上でトラックを作成する	10
詳細なルートおよびトラック情報	11
ポイントおよび統計を表示する	11
グラフを表示する	11
ルートまたはトラックシミュレーションを再生する	11
Garmin アドベンチャー	11
アドベンチャーを作成する	11
アドベンチャーを編集する	11
アドベンチャーに写真を追加する	11
アドベンチャーにビデオを追加する	11
アドベンチャーに注釈を追加する	12
アドベンチャーを表示する	12
BaseStation ライブ追跡	12
BaseStation で追跡する	12
BaseStation からトラックを保存する	12
写真にジオタグを付ける	12
インポートした写真にジオタグを付ける	12
BaseCamp アプリケーションを使用して写真にジオタグを付ける	12
写真をトラックに一致させる	12
デバイス上のジオタグ付きの写真を表示する	12
ジオタグ付きの写真を移動する	13
ジオタグ付きの写真を編集する	13
データ管理	13
リストおよびリストフォルダについて	13
リストを作成する	13
アイテムをリストに追加する	13

リストフォルダを作成する	13
リストフォルダにコンテンツを追加する	13
アイテムをリストから削除する	13
リストまたはリストフォルダを移動する	13
アイテムを含むリストをすべて表示する	13
リストまたはリストフォルダを削除する	13
保存するデータファイルの場所を選択する	13
複数のアイテムを選択する	13
アイテムのプロパティを表示する	14
アイテムにメモやリンクを追加する	14
データを削除する	14
接続されているデバイスからデータを転送する	14
接続されているデバイスにデータを送信する	14
高度なデータ管理	14
データをインポートする	14
データをエクスポートする	14
データをバックアップする	14
バックアップデータを復元する	15
カスタム POI を管理する	15
オプション	15
測定オプション	15
表示オプション	15
アクティビティプロフィールルートオプション	15
デバイス転送オプションを設定する	15
一般オプション	15
工場出荷時の初期設定にリセット	16
索引	17

はじめに

インターフェイス



① ツールバー	機能やツールにすばやくアクセスできます (ツールバーをカスタマイズする, 1 ページ)。
② アクティビティプロフィール	アクティビティプロフィールを使用して、BaseCamp アプリケーションによる情報の表示方法を変更できます (アクティビティプロフィール, 1 ページ)。
③ 検索結果	検索ツールバーを使用して、保存したデータと地図情報を検索およびフィルタリングできます (検索ツールバー, 5 ページ)。 検索結果が表示されます。
④ 北を示すアイコン 地図コントロール	地図の現在の方向を示します (地図を回転する, 3 ページ)。 地図表示を調整します。北を示すアイコン上にマウスカーソルを移動すると、地図コントロールが表示されます (地図コントロール, 2 ページ)。
⑤ 概要地図	広範囲な概要地図を表示することで、地図の地理的事項の概略が提供されます (地図表示を変更する, 2 ページ)。
⑥ ライブラリおよびデバイス領域	(データ管理, 13 ページ)のリスト、保存済みのジオキャッシュ検索、および接続されているデバイスが表示されます (データ管理, 13 ページ)。マイコレクション
⑦ [地図]	お使いの地図製品、ウェイポイント、ルート、軌跡(トラック)、ジャンル別施設、およびその他の地図の詳細が表示されます ([地図] , 2 ページ)。
⑧ 情報	選択したアイテムの詳細が表示されます (アイテムのプロパティを表示する, 14 ページ)。
⑨ 検索およびフィルタ	保存したデータを検索およびフィルタリングします。
⑩ ステータスバー	選択したアイテムに関する情報が表示されます。 地図座標が表示され、距離を測定する場合は測定情報も表示されます。

ツールバーをカスタマイズする

ツールバーのアイテムを追加または削除したり、ツールバーアイテムの外観をカスタマイズしたりできます。

- ツールバーにアイテムを追加するには、表示 > ツールバーを選択して、チェックマークが表示されていないアイテムを選択します。
- ツールバーからアイテムを削除するには、表示 > ツールバーを選択して、チェックマークが表示されているアイテムを選択します。
- ツールバーに選択ツールを表示するには、表示 > ツールバー > 選択ツールを表示を選択します。

- 現在のアクティビティプロフィールの名前を表示するには、表示 > ツールバー > アクティビティプロフィール名を表示を選択します。
- ツールバーのアイテムを移動するには、別の場所にドラッグします。

アクティビティプロフィール

アクティビティプロフィールを使用して、BaseCamp アプリケーションによる情報の表示方法をすばやく変更できます。各アクティビティプロフィールには、そのアクティビティに最適化されたルーティングと表示環境設定が保存されます。それぞれの

アクティビティプロフィールをカスタマイズしたり、または新しいアクティビティプロフィールを作成したりできます。

アクティビティプロフィールを選択する

ツールバーの [アクティビティプロフィール] ドロップダウンリストから、プロフィールを選択します。

新しいルートを作成するたびに、選択されたアクティビティプロフィールに自動的に設定されます。ルートプロパティを編集して、ルートのアクティビティプロフィールを変更できます (ルートプロパティを編集する, 8 ページ)。

アクティビティプロフィールを追加する

- 1 [アクティビティプロフィール] ドロップダウンリストから、**アクティビティプロフィールの編集**を選択します。
- 2 **+** を選択します。
- 3 アクティビティ名を入力します。
- 4 アクティビティタイプを選択します。
- 5 **OK** を選択します。
- 6 アクティビティプロフィールのオプションを選択します (**アクティビティプロフィールをカスタマイズする**, 2 ページ) (オプション)。

アクティビティプロフィールをカスタマイズする

地図の外観とルートオプションをアクティビティプロフィールごとに調整できます。一部のアクティビティプロフィールで、使用できないオプションがある場合があります。

アクティビティプロフィールの地図機能をカスタマイズする

アクティビティプロフィールを使用中、地図上に表示される機能をカスタマイズできます。アクティビティプロフィールごとに異なる機能を選択できます。例えば、ハイキングプロフィールでは地形線を表示して、主要幹線道路を非表示にできます。

- 1 **編集 > オプション > アクティビティプロフィール** を選択します。
- 2 ドロップダウンリストから、アクティビティプロフィールを選択します。
- 3 **地図表示機能領域** から、**選択** を選択します。
- 4 カテゴリーを展開すると、カテゴリーごとの機能が表示されます。
- 5 各機能またはカテゴリーの横にあるチェックボックスをオンにすると、それぞれが地図上に表示されます。

アクティビティプロフィールのオプションをリセットする

すべてのアクティビティプロフィールのオプションをデフォルトの設定にリセットできます。

- 1 **編集 > オプション > アクティビティプロフィール** を選択します。
- 2 ドロップダウンリストから、アクティビティプロフィールを選択します。
- 3 **リセット > OK** の順に選択します。

アクティビティプロフィールを非表示にする

アクティビティプロフィールを非表示にして、プロフィールのドロップダウンリストに表示されないようにすることができます。

- 1 **編集 > オプション > アクティビティプロフィール** を選択します。
- 2 ドロップダウンリストから、アクティビティプロフィールを選択します。
- 3 を選択します。
- 4 **非表示** チェックボックスをオンにします。

[地図]

基本地図には、主要都市および高速道路が含まれます。他の地図製品には、ストリート、住所、ジャンル別施設 (POI) または地形情報などの追加情報が含まれます。地図データは、地図がインストールされ、ロック解除および選択されている場合にのみ表示されます。

BaseCamp アプリケーションを使用して、互換性のある GPS デバイスまたは SD カードにロードされた地図を表示できます (**接続したデバイスの地図を表示する**, 3 ページ)。

地図上に表示する詳細情報の量は、表示の環境設定およびその他の地図機能をカスタマイズすることにより、変更できます。 (表示オプション, 15 ページ)。

地図を選択する

地図データを表示する前に、地図製品をロック解除する必要があります。

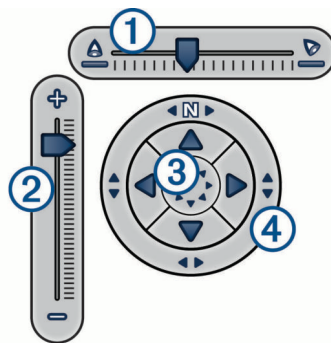
それぞれの地図製品には、異なる種類の地図データが含まれています。複数の地図製品がコンピュータにインストールされている場合、またはデバイスにプレインストールされている地図がコンピュータに接続されている場合は、表示する地図製品を選択できます。

注：選択された地図製品は、ルートの作成方法および地図上での表示方法に影響します。ルート进行操作する場合は、詳細な道路および場所情報を含む地図を選択する必要があります。

- 1 **地図** を選択します。
- 2 インストールされている地図製品を選択します。

地図コントロール

地図の左上隅の北を示すアイコン上にカーソルを移動すると、地図コントロールが表示されます。



① ピッチスライダバー	3D 表示された地図のピッチまたは表示角度を調整します。
② ズームスライダバー	地図を拡大または縮小します。
③ 移動矢印	選択して地図を移動します。
④ コンパスリング	ドラッグして地図を回転します。

地図表示

BaseCamp アプリケーションを使用して、地図を 2D 表示、3D 表示、またはその両方で表示できます。

概要地図では、あまり詳細ではない広範囲の表示になっています。概要地図は、表示または非表示にしたり、メイン地図表示の任意の場所に移動したりすることができます。

地図表示を変更する

- 1 **表示 > 地図表示** を選択します。
- 2 次の中からオプションを選択します。
 - 概要地図を表示または非表示にするには、**概要地図** を選択します。

- 地図を上空から見たような 2D で地図を表示するには、**2D 地図**を選択します。
- 調整可能な 3D で地図を表示するには、**3D 地図**を選択します。
- 2D 地図と 3D 地図を左右に並べて表示するには、**両方**を選択します。

ヒント：表示オプションをカスタマイズして、地図上での情報の表示方法を変更できます (表示オプション, 15 ページ)。

地図を移動する

- ツール > **パン**を選択して、地図をドラッグします。
- 概要地図をドラッグします。概要地図上の暗色の長方形は、地図に表示されている範囲を表します。

地図をズームインまたはズームアウトする

- 1 ツール > **ズーム**を選択します。
- 2 次の中からオプションを選択します。
 - 地図上のポイントをクリックすると、ズームインします。
 - 地図上のポイントを右クリックすると、ズームアウトします。
 - マウスのスクロールホイールを使用すると、拡大 / 縮小します。
 - 地図上でドラッグすると、その範囲でズームインします。

地図を回転する

2D 表示で地図を回転できます。

- 1 ツール > **パン**を選択します。
- 2 地図を右クリックして、左または右にドラッグします。
- 3 ノースアップの方向に戻すには、**表示 > ノースアップ**を選択します。

3D 表示角度を変更する

表示角度を調整する前に、地図の 3D 表示を有効にする必要があります (地図表示を変更する, 2 ページ)。

- 1 ツール > **パン**を選択します。
- 2 地図を右クリックして、上、下、左、または右にドラッグします。
- 3 ノースアップの方向に戻すには、**表示 > ノースアップ**を選択します。

地図を参照する

地図から直接オブジェクトの詳細情報を表示したり、さまざまな操作を実行できます。表示されるアクションは、カーソル付近の地図情報とアイテムによって変わります。

ツール > **パン**を選択します。

- 地図上の特定の範囲またはアイテムの詳細情報を表示するには、そこにマウスを重ねます。
- 利用可能なオプションのリストを表示するには、地図上の特定の範囲またはアイテムを右クリックします。

地図上で距離を測定する

地図上では、距離、方向、および複数ポイント間の範囲を測定できます。

- 1 ツール > **測定**を選択します。
- 2 地図上で始点を選択します。
- 3 2 番目のポイントを選択し、測定する区間をマークします。2 つのポイント間に線が表示され、地図上に次の情報が表示されます。
 - 2 つのポイント間の距離。
 - 最初のポイントから 2 番目のポイントへの方向。
- 4 追加のポイントを選択して、区間を追加します。次の 2 つのポイント間に線が表示され、最初のポイントと最後のポイント間の範囲に測定値が影付きで表示されます。地図上に次の情報が表示されます。

- 最初のポイントから最後のポイントまでの合計の距離。
- 最初のポイントから最後のポイントへの方向。
- 区間で囲まれた領域の合計。

- 5 地図からすべての区間を消去して最初からやり直すには、キーボードで **Esc** キーを選択します。

接続したデバイスの地図を表示する

BaseCamp アプリケーションを使用して、互換性のある GPS デバイスまたは SD カードにロードされた地図を表示できます。

- 1 コンピュータに GPS デバイスまたは SD カードリーダーを接続します。詳細については、デバイスのオーナーズマニュアルを参照してください。ライブラリおよびデバイス領域にデバイス名または SD カード名が表示されます。
- 2 **地図**を選択して、地図を選択します。

GPS デバイスに地図をインストールする

BaseCamp アプリケーションでロック解除した詳細地図を、互換性のある GPS デバイスにインストールできます。Garmin® BaseCamp アプリケーションが接続されたデバイスまたは SD カードから読み込んでいる地図は、インストールできません。

- 1 デバイスをコンピュータに接続します。デバイスに接続する方法の詳細については、お使いのデバイスのマニュアルを参照してください。ライブラリおよびデバイス領域にデバイス名が表示されます。
- 2 デバイス名の下に [内蔵メモリー] フォルダを右クリックします。 **内蔵メモリー**
- 3 [地図をインストール] を選択します。 **地図のインストール**
- 4 画面に表示される手順に従います。

地図を印刷する

地図の特定の範囲を 1 枚のページに印刷できます。

- 1 地図で特定の範囲を選択します。
- 2 必要に応じて、その場所でズームインします。
- 3 **ファイル > 印刷**を選択します。
- 4 次の中からオプションを選択します。
 - 印刷する範囲のズームレベルを調整するには、ズームツールを使用します。
 - 印刷する地図の範囲を移動するには、地図をドラッグします。
- 5 **ページ設定**を選択して、ページの方向や用紙サイズなどのページの基本設定を変更します (オプション)。
- 6 プリンタを変更するには、**プリンタ**を選択します (オプション)。
- 7 **印刷**を選択します。

地図をポスターとして印刷する

地図の特定の範囲を複数ページにわたって印刷してポスター印刷を作成できます。

- 1 地図で特定の範囲を選択します。
- 2 必要に応じて、その場所でズームインします。
- 3 **ファイル > 印刷**を選択します。
- 4 **ページ設定**を選択します。
- 5 **ページレイアウト**エリアで、行数と列数を選択し、ページ数とポスター印刷のレイアウトを定義します。
- 6 余白、ページの方向、用紙サイズなどのページの基本設定を変更します (オプション)。
- 7 **OK**を選択します。

8 次の中からオプションを選択します。

- 印刷する範囲のズームレベルを調整するには、ズームツールを使用します。
- 印刷する地図の範囲を移動するには、地図をドラッグします。

9 プリンタを変更するには、**プリンタ**を選択します (オプション)。

10 印刷を選択します。

BirdsEye イメージと Garmin カスタム地図

「オーバーレイ」と呼ばれる追加の地図情報をダウンロードまたはインポートして、地図上に表示できます。BirdsEye Satellite Imagery などのオーバーレイは、コンピュータまたは互換性のある Garmin デバイスに保存できます。オーバーレイデータは、互換性のある Garmin デバイス間で転送したり、リストを使用して整理したりするなど、他のデータと同じように管理できます。(リストおよびリストフォルダについて、13 ページ)。

BirdsEye イメージ

BirdsEye イメージは、詳細な衛星イメージおよびラスターベースの地形情報を含む、ダウンロード可能な高解像度の地図イメージを提供します。BaseCamp アプリケーションを使用して、BirdsEye イメージをコンピュータにダウンロードおよび表示したり、互換性のある Garmin デバイスにイメージを転送したりできます。

BirdsEye サブスクリプションおよびクレジット

BirdsEye イメージをダウンロードして使用するには、デバイスにアクティブな BirdsEye サブスクリプションまたはクレジットが必要です。お客様の地域で利用できる BirdsEye 製品のサブスクリプションまたはクレジットを購入するには、garmin.com/birdseye にアクセスしてください。

BirdsEye Satellite Imagery および BirdsEye TOPO Raster 製品では、サブスクリプション期間中イメージを無制限にダウンロードできます。サブスクリプション 1 つは、1 台のデバイスと関連付けられます。サブスクリプション製品については、デバイスのサブスクリプション有効期間が切れた後は、ダウンロードしたイメージをデバイスに転送することはできません。

BirdsEye Select Raster 製品では、イメージを制限付きでダウンロードできるクレジットが提供されます。1 クレジットあたり、1 平方キロメートル分のイメージをダウンロードできます。クレジットを使用してダウンロードしたイメージには有効期限がないため、デバイスの耐用期間中クレジットと関連付けられたデバイスにイメージを転送できます。付属しているクレジット数は、製品により異なります。すべてのクレジットは、製品ページに記載されている期間内に使用する必要があります。クレジットを使用してダウンロードしたイメージは、1 台のデバイスのみと関連付けられ、デバイスやコンピュータから削除された場合には復元できません。

BirdsEye 製品

BirdsEye 製品は、複数ご用意しています。

BirdsEye Satellite Imagery: 世界中の詳細な衛星イメージを提供します。無制限にイメージをダウンロードできる 1 年間のサブスクリプション製品です。

BirdsEye Select Raster: 地形の等高線およびジャンル別施設を含むラスターベースの地図を提供します。イメージは、ヨーロッパ内の複数の地域で利用可能です。イメージを制限付きでダウンロードできるクレジットが提供されます。

BirdsEye TOPO Raster: 米地質調査所 (USGS) および米国学術研究会議 (NRC) からのラスターベースの地形情報を提供します。イメージは、米国およびカナダで利用可能です。無制限にイメージをダウンロードできる 1 年間のサブスクリプション製品です。

BaseCamp を使用して BirdsEye 製品を有効化する

BaseCamp アプリケーションを使用して BirdsEye 製品を有効化する前に、デバイスを Garmin Express™ (www.garmin.com/express) で登録する必要があります。

BirdsEye 製品を購入後、製品を有効化して、サブスクリプションまたはクレジットをデバイスと関連付けてください。BaseCamp アプリケーションを使用して、製品を有効化できます。

注: デバイスに BirdsEye サブスクリプションが付属している場合は、サブスクリプションはデバイスに既に関連付けられているため、有効化する必要はありません。

1 www.garmin.com/basecamp にアクセスし、BaseCamp アプリケーションをダウンロードしてインストールします。

注: BaseCamp アプリケーションがすでにインストールされている場合は、最新バージョンに更新する必要があります。

2 BaseCamp アプリケーションを起動し、デバイスをコンピュータに接続します。

ライブラリおよびデバイス領域にデバイス名が表示されます。

3 **BirdsEye > BirdsEye イメージをダウンロード**を選択します。

4 ドロップダウンリストから、サブスクリプションまたはクレジットと関連付けるデバイスを選択して、**次へ**を選択します。

注: BirdsEye 製品と関連付けられるのは、1 台のデバイスのみです。デバイスを関連付けると、サブスクリプションまたはクレジットを他のデバイスに移行できません。複数のデバイスで BirdsEye 製品を使用できるのは、追加のサブスクリプションまたはクレジットを購入した場合のみです。

5 次の中からオプションを選択します。

- サブスクリプションを有効化するには、**サブスクリプションの場所を確認**を選択します。
- クレジットを有効化するには、**クレジットの場所を確認**を選択します。

6 Garmin アカウントのログイン資格情報を入力して、**次へ**を選択します。

7 有効化する BirdsEye 製品を選択して、**有効化**を選択します。

注: 最近購入した BirdsEye 製品が表示されます。ドロップダウンリストから別の製品を選択しなければならないこともあります。

BirdsEye 製品が有効化され、サブスクリプションまたはクレジットがデバイスに関連付けられます。有効化が完了すると、BirdsEye イメージをダウンロードできます。

BirdsEye イメージのダウンロード

BirdsEye イメージをダウンロードおよび使用する前に、デバイスにアクティブなサブスクリプションまたはクレジットが必要です。

BirdsEye イメージをコンピュータおよび互換性のある Garmin デバイスにダウンロードできます。

1 BaseCamp アプリケーションを起動して、デバイスをコンピュータに接続します。

2 **マイコレクション**またはダウンロードしたイメージファイルを追加できるリストを選択します。




3 **BirdsEye > BirdsEye イメージをダウンロード**を選択します。

ヒント: アイテムを右クリックしてから**選択範囲から BirdsEye イメージを作成**を選択すると、1 つ以上の保存されたアイテムの周辺の BirdsEye イメージファイルをダウンロードすることもできます。

4 **使用可能なデバイス**ドロップダウンリストからデバイスを選択し、**次へ**を選択します。

5 **製品**ドロップダウンリストから製品を選択し、**次へ**を選択します。

6 ダウンロードしたイメージファイルの名前を入力します。

- オプションを選択し、イメージをダウンロードする地図の範囲を定義します。
 - 地図上で長方形の範囲を選択するには、を選択します。
 - 地図上で自由な形の範囲を選択するには、を選択します。
 - 選択したエリアを地図に表示するには、を選択します。
- 詳細度ドロップダウンリストから、イメージ品質オプションを選択します。

選択したイメージ品質の推定ファイルサイズが表示されます。イメージをデバイスにコピーする場合、デバイスにイメージファイルを保存するための十分な空き容量があることを確認する必要があります。
- ダウンロードを選択します。
- 必要に応じて、新しい BirdsEye イメージのダウンロード名をダブルクリックして、追加情報を表示します。

プロパティタブの進捗バーに、データ転送の進捗状況が表示されます。
- イメージファイルのダウンロード直後に、デバイスにイメージファイルをコピーするには、**ダウンロード後にイメージをデバイスにコピー**チェックボックスをオンにします (オプション)。
- 完了を選択します。

ダウンロードした BirdsEye イメージをデバイスに送信する

BirdsEye イメージをデバイスに送信するには、その前にイメージをコンピュータにダウンロードする必要があり、デバイスにイメージファイル用の十分な空き領域が必要になります。

そのタイプのイメージのアクティブなサブスクリプションがあり、さらに互換性もある Garmin デバイスには、ダウンロードした BirdsEye イメージファイルを送信できます。クレジットを使用してダウンロードしたイメージファイルは、クレジットを有効化してダウンロードしたデバイスにのみ送信できます。

- デバイスをコンピュータに接続します。

デバイスが [デバイス] リストに表示されます。
- ダウンロードしたイメージファイルを右クリックして、**送信先**を選択します。
- デバイスでフォルダを選択して、**OK** を選択します。

進捗バーは、データ転送の進捗状況を示します。

サブスクリプションの有効期限が切れた後にダウンロードした BirdsEye イメージ

サブスクリプション製品の場合、デバイスのサブスクリプションの有効期間が切れると、それ以降、ダウンロードしたイメージをデバイスに転送できなくなります。デバイスに保存されたイメージは、デバイスからイメージを削除しない限り引き続き利用することができます。イメージをコンピュータにダウンロードした場合、BaseCamp アプリケーションを使用して、その後もイメージを表示できますが、そのタイプのイメージのアクティブなサブスクリプションがあるデバイスにのみイメージを転送できません。

クレジットを使用してダウンロードしたイメージには有効期限がないため、デバイスの耐用期間中クレジットに関連付けられたデバイスにイメージを転送できます。

BirdsEye イメージを削除する

注記

削除した BirdsEye イメージは復元できません。

- クレジットを使用してダウンロードしたイメージを削除し、このイメージを再びダウンロードする場合は、追加のクレジットを使う必要があります。
- サブスクリプションベースのイメージをデバイスから削除すると、デバイスのサブスクリプションの有効期間が切れた後は、デバイスにそのイメージを転送できなくなります。

BaseCamp アプリケーションを使用して、デバイスまたはコンピュータから BirdsEye イメージを削除できます。

削除するイメージを右クリックして、**削除**を選択します。イメージが選択した場所から削除されます。コンピュータからイメージを削除しても、デバイスからは削除されません。

Garmin カスタム地図

Garmin カスタム地図では、衛星写真、公園地図、その他の情報などをオーバーレイとして地図上に表示できます。

Garmin カスタム地図は、Garmin カスタム地図フォーラムまたはその他の Web サイトからダウンロードできます。また、独自の Garmin カスタム地図を作成することもできます。詳細については、garmin.com/custommaps を参照してください。

Garmin カスタム地図をインポートする

KML オーバーレイおよび KMZ オーバーレイアーカイブなどの Garmin カスタム地図をインポートできます。また、Garmin カスタム地図を、サポートされている Garmin デバイスに送信することもできます。

Garmin カスタム地図は、Garmin カスタム地図フォーラムまたはその他の Web サイトからダウンロードできます。また、独自の Garmin カスタム地図を作成することもできます。詳細については、garmin.com/custommaps を参照してください。

- カスタム地図ファイルをコンピュータにダウンロードします。
- 保存する地図ファイルの場所を選択します (**保存するデータファイルの場所を選択する**, 13 ページ)。
- ファイル > [名前]**にインポートを選択します。
- カスタム地図ファイルを選択して、**開く**を選択します。

カスタム地図はオーバーレイとして保存されます。

Garmin カスタム地図を互換性のある Garmin デバイスに送信する

- オーバーレイを右クリックします。
- 送信先**を選択し、デバイスを選択します。

オーバーレイの描画の順序を変更する

BirdsEye イメージ、Garmin カスタム地図、およびその他のオーバーレイに描画の順序を設定して、地図上でオーバーレイを相互にどのように重ねて配置するかを変更できます。

注：この機能を利用できないオーバーレイもあります。

- オーバーレイをダブルクリックします。
- スライダバーを使用して、描画の順序を調整します。

描画の順序設定が高いオーバーレイは、描画の順序設定が低いオーバーレイの上に表示されます。

検索ツールバー

検索ツールバーを使用すると、場所を検索できます。ユーザーデータ、地図データ、およびオンラインソースの検索が可能です。

基本検索を実行する

デフォルトでは、検索バーには、地図の中央に最も近い位置から検索結果が表示されます。

- 検索する位置を選択します。
- 検索ツールバーでは、ジャンル別施設の名前、住所、または検索するユーザーデータを入力して、キーボードで **確定** キーを押します。

検索メニュー

検索メニューは、検索ツールバーと連携して、項目をすばやく見つけるのに役立ちます。検索メニューを使用して、地図上の座標を検索することもできます。

詳細検索を実行する

- 1 検索 > オプションを検索を選択します。
- 2 語句を入力します。
- 3 検索の [タイプ] を選択します。
- 4 その他のオプションを選択して、検索結果を絞り込みます(必要な場合)。
- 5 検索を選択します。

検索から場所を保存する

- 1 位置を検索します (詳細検索を実行する, 6 ページ)。
- 2 検索結果から場所を選択します。
地図上に場所情報が表示されます。
- 3 リストを選択するか、マイコレクションを選択します。
- 4 次の中からオプションを選択します。
 - 検索結果からアイテムをリストにドラッグします。
 - 地図上の場所情報から ▶ を選択します。

ウェイポイント

ウェイポイントとは、デバイスに記録して保存した場所です。ウェイポイントでは、今いる場所、これから行く場所、今までいた場所を登録することができます。名前、高度、深度など、場所に関する詳細情報を追加できます。

地図上でウェイポイントを登録する

地図上の任意のポイントをウェイポイントとして登録できます。ウェイポイントは自動的に保存されます。

- 1 保存するウェイポイントの場所を選択します (保存するデータファイルの場所を選択する, 13 ページ)。
- 2 ツール > ウェイポイントを選択します。
- 3 ウェイポイントを登録する地図上の場所を選択します。
ウェイポイントが保存されます。

ウェイポイントを移動する

- 1 ウェイポイントを選択します。
注：地図がウェイポイントを中心とした表示になっていない場合、ウェイポイントを右クリックして 地図に表示を選択します。
- 2 ツール > ポイントの移動を選択します。
- 3 ウェイポイントを新しい場所にドラッグします。
ヒント：またウェイポイントのプロパティで座標を変更して、ウェイポイントを移動することもできます (ウェイポイントのプロパティを編集する, 6 ページ)。

ウェイポイントのプロパティを編集する

名前、座標、記号など、ウェイポイントのプロパティを変更できます。ウェイポイントプロパティへの変更は自動的に保存されます。

- 1 ウェイポイントをダブルクリックします。
- 2 次の中からオプションを選択します。
 - ウェイポイントの名前を編集するには、名前を選択して名前を入力します。
 - ウェイポイントの記号と地図上でのウェイポイントの表示方法を編集するには、表示を選択します。
 - ウェイポイントの座標を編集するには、位置を選択して新しい座標を入力します。
 - ウェイポイントの高度を編集するには、高度を選択して高度を入力します。
 - ウェイポイントの深度を編集するには、深度を選択して深度を入力します。

- ウェイポイントに近接アラート範囲を追加するには、近接を選択して距離を入力します。
- ウェイポイントの温度を記録するには、温度を選択して温度を入力します。
- 地図とウェイポイントの連絡先情報を編集するには、市街、州、郵便番号、国、または電話番号を選択して連絡先情報を入力します。

ジオキャッシング

ジオキャッシングとは、参加者がキャッシングを隠したり、隠されたキャッシングを探したりするアクティビティのことです。ジオキャッシングには、キャッシングの座標、ヒント、ログ、およびその他の情報が含まれています。geocaching.com にアクセスして、ジオキャッシングをダウンロードします。

BaseCamp アプリケーションでは、ジオキャッシングの検索または作成を実行できません。接続した Garmin デバイスからジオキャッシングを転送するか、geocaching.com からダウンロードしたジオキャッシングファイルをインポートする必要があります。☑ は、ライブラリおよびデバイス領域と地図上でジオキャッシングを示します。

接続した Garmin デバイスからジオキャッシングをインポートする

マイコレクションにジオキャッシングをインポートするには、その前に、Garmin GPS デバイスにジオキャッシングをロードする必要があります。

- 1 ジョキャッシングデータがある Garmin GPS デバイスをコンピュータに接続します。
- 2 ジョキャッシングデータをデバイスから転送します (接続されているデバイスからデータを転送する, 14 ページ)。

ジオキャッシングファイルをインポートする

- 1 geocaching.com にアクセスします。
- 2 1 つ以上のジオキャッシングファイルをコンピュータにダウンロードします。
- 3 ジョキャッシングファイルの場所を選択します (保存するデータファイルの場所を選択する, 13 ページ)。
- 4 ファイル > [名前] にインポートを選択します。
- 5 ダウンロードしたジオキャッシングファイルを選択して、開くを選択します。

ジオキャッシングを検索する

ジオキャッシングを検索するには、その前に、ジオキャッシングを geocaching.com からダウンロードして、BaseCamp アプリケーションにインポートする必要があります。

- 1 ジョキャッシングを検索します (詳細検索を実行する, 6 ページ)。
- 2 ジョキャッシングを選択します。
ジオキャッシングを示す情報バルーンが地図上に表示されます。

ジオキャッシングに発見済みのマークを付ける

ジオキャッシングにマークを付けて、検出済みのジオキャッシングを記録することができます。デバイスでジオキャッシングに発見済みのマークを付けると、次回そのデバイスを接続したときに、BaseCamp アプリケーションでジオキャッシングが更新されません。

- 1 ジョキャッシングをダブルクリックします。
- 2 ☑ を選択します。
ジオキャッシングアイコンが ☑ に変わります。

ヒントとログを表示する

ジオキャッシュヒントにはジオキャッシュ作成者によるヒントが含まれている場合があります、ジオキャッシュを見つけるのに役立つ追加情報を得られます。ジオキャッシュログには、これまでにジオキャッシュを検索した人のコメントが含まれていることがあります。

- 1 ジオキャッシュをダブルクリックします。
- 2 次の中からオプションを選択します。
 - ヒントを表示するには、**復号**を選択します。
 - ログを表示するには、**キャッシュログ**を選択します。

ジオキャッシュの Web ページを表示する

ジオキャッシュが最初に投稿された Web ページを表示できます。

- 1 ジオキャッシュをダブルクリックします。
- 2 ジオキャッシュ ID を選択します。
デフォルトの Web ブラウザが開いて、ジオキャッシュ ID と関連付けられたページが表示されます。

地図上に表示されたジオキャッシュ情報を変更する

- 1 ジオキャッシュをダブルクリックします。
- 2 記号のみを表示するオプション、記号と名前を表示するオプション、または記号とジオキャッシュに関連付けられた ID コードを表示するオプションを、ドロップダウンリストから選択します。

ルート、トリップ、トラック、アドベンチャー

BaseCamp アプリケーションは、ルート、トリップ、トラック、アドベンチャーを使用して目的地を表示し、目的地を計画するのに役立ちます。

- ルートは、最終的な目的地に至る一連のウェイポイントまたは場所です ([ルート](#), 7 ページ)。
- トリップとは、出発地、目的地、到着時刻と出発時刻、および毎日の旅行に費やす時間を含む旅程のことです ([トリッププランナー](#), 8 ページ)。
- トラックとは、パスの記録です。トラックログには、各ポイントの時刻、場所、高度など、記録されたパスに沿ったポイントの情報が含まれています ([トラック](#), 10 ページ)。
- アドベンチャーとは、トラックログ、ウェイポイント、画像、旅行を説明するビデオなどのアイテムのグループです ([Garmin アドベンチャー](#), 11 ページ)。

ルート

ルートは、最終的な目的地に至る一連のウェイポイントまたは場所です。

ルートの作成

注：選択する地図製品により、ルートの作成方法が異なります。たとえば、運転ルートの作成時に、詳細な道路情報と場所情報が表示される地図を選択する必要があります ([地図を選択する](#), 2 ページ)。

また選択するアクティビティプロフィールによっても、ルートの作成方法が異なります。選択するアクティビティプロフィールは、選択する地図製品のタイプに適している必要があります ([アクティビティプロフィールを選択する](#), 2 ページ)。

シンプルルートを作成する

2つのポイント間でシンプルルートを作成できます。

- 1 保存するルートの場所を選択します ([保存するデータファイルの場所を選択する](#), 13 ページ)。

- 2 **ファイル > 新規 > ルート**を選択します。
- 3 必要に応じて、地図製品を選択します。
- 4 必要に応じて、アクティビティプロフィールを変更します。
- 5 アイテムを **始点をここにドラッグします**ボックスまでドラッグします。
- 6 アイテムを **目的地をここにドラッグします**ボックスまでドラッグします。
ルートは地図上に色付きの線で表示されます。

ウェイポイントを使用してルートを作成する

保存したウェイポイントを使用してルートを作成できます。

- 1 必要に応じて、地図製品を選択します。
- 2 必要に応じて、アクティビティプロフィールを変更します。
- 3 ルートで使用する複数のウェイポイントを選択します ([複数のアイテムを選択する](#), 13 ページ)。
- 4 **ファイル > 新規 > 選択したウェイポイントを使用してルートを作成**を選択します。
ルートは地図上に色付きの線で表示されます。

地図上でルートを作成する

地図上のポイントを選択するか、地図にルートを描画して、ルートを作成できます。

- 1 必要に応じて、地図製品を選択します。
- 2 必要に応じて、アクティビティプロフィールを変更します。
- 3 保存するルートの場所を選択します ([保存するデータファイルの場所を選択する](#), 13 ページ)。
- 4 **ファイル > 新規 > ルート**を選択します。
- 5 必要に応じて、**新しいルート**ウィンドウを閉じます。
- 6 ルートの始点を選択します。
- 7 ルートに追加するポイントを選択します。
- 8 右クリックしてルートを保存します。

ヒント：ポイントの追加が完了したら、キーボードで **Esc** キーを押してルートを保存することもできます。

ルートは地図上に色付きの線で表示されます。

トラックに基づいてルートを作成する

トラックに基づいてルートを作成できます。ルートオプションをトラックに適用する必要がある場合、またはトラックをサポートしないデバイスでトラックを使用する必要がある場合に、この機能が役立ちます。

- 1 必要に応じて、地図製品を選択します。
- 2 必要に応じて、アクティビティプロフィールを変更します。
- 3 トラックを選択します。
- 4 **ファイル > 新規 > 選択したトラックからの直行ルート**を選択します。
- 5 ルートに追加するポイントの最大数を入力します (オプション)。
- 6 **OK** を選択します。

ルートポイント

ルートの [プロパティ] タブにポイントのリストが表示されます。[プロパティ] タブを使用して、経由地を追加したり、経由地を並べ替えたり、経由地を削除したりして、保存したルートを編集できます。また、地図上のルートポイントも編集できます。

ルートにウェイポイントを追加する

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 **+** を選択します。
- 3 ウェイポイントを選択します。
- 4 **ウェイポイントを挿入**を選択します。
- 5 **再計算**を選択します。

ルート内のポイントを並べ替える

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 ポイントを選択します。
- 3 リスト内のポイントを上下に移動するには、▲または▼を選択します。
- 4 再計算を選択します。

ルートを反転する

ルートを反転すると、ルートのポイントすべての順序を逆転できます。

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 逆変換を選択します。

ルートからポイントを削除する

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 削除するポイントを右クリックします。
- 3 削除を選択します。
- 4 再計算を選択します。

地図上でルートポイントを編集する

- 1 ルートを右クリックし、**地図に表示**を選択します。
ルートは地図上に色付きの線で表示されます。
- 2 ツールを選択します。
- 3 次の中からオプションを選択します。
 - ルートのセクションを選択して、そのセクションに新しいポイントを追加するには、**挿入**を選択します。
 - ポイントを選択して新しい場所までドラッグするには、**ポイントの移動**を選択します。
 - ポイントを選択してルートから削除するには、**消去**を選択します。
 - ルートのセクションを異なる複数のルートに分割するには、**分割**を選択します。
- 4 地図上の1ポイントをダブルクリックし、**プロパティ**を選択します。
- 5 ポイントを選択します。
- 6 ⌚ を選択して、そのポイントの到着、出発、および経由する時刻をスケジュールします。

ルートのアクティビティプロフィールを変更する

ルート全体にアクティビティプロフィールを設定したり、ルートの各区間に異なるアクティビティプロフィールを選択したりできます。

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 **プロパティ**を選択します。
- 3 次の中からオプションを選択します。
 - ルートのアクティビティプロフィールを変更するには、ウィンドウの一番上にあるドロップダウンリストからアクティビティプロフィールを選択します。
 - ルートの各区間のアクティビティプロフィールを変更するには、区間を選択し、⌚ を選択して、ウィンドウの一番下にあるドロップダウンリストからアクティビティプロフィールを選択します。
- 4 再計算を選択します。

ルート方向指示を表示する

ルートの進路方向指示を表示できます。

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 **ルート方向指示**を選択します。
- 3 オプションを選択します (複数可)。
 - 方向をダブルクリックして、地図上のポイントを表示します。
 - **地図の中央**を選択すると、そのポイントがズームインして地図の中央になります。

- 時間や距離、方向など、ポイントの詳細情報を表示するには、**詳細情報**を選択します。

ルートプロパティを編集する

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 **プロパティ**を選択します。
- 3 次の中からオプションを選択します。
 - ルートの名前を変更するには、名前を選択して新しい名前を入力します。
 - ルートの色を変更するには、ドロップダウンリストから色を選択します。

ルートオプションを変更する

BaseCamp アプリケーションでのルートの計算方法を設定できます。

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 [**ルートオプション**] を選択します。**ルートオプション**
- 3 次の中からオプションを選択します。
 - アクティビティプロフィールに基づいてルートを計算するには、ドロップダウンリストからアクティビティプロフィールを選択します (**アクティビティプロフィールルートオプション**, 15 ページ)。
 - 交通手段、回避、または平均速度などのカスタムルートオプションを使用してルートを計算するには、**ルートオプションをカスタマイズ**を選択します。

エリアの回避を追加する

アクティビティプロフィールのルートを作成するとき、地図上に避けるべき特定のエリアを定義できます。

- 1 ツールバーから を選択します。
 がツールバーに表示されない場合、**表示 > ツールバー > エリアの回避**を選択します。
- 2 アクティビティプロフィールを選択します。
- 3 次の中からオプションを選択します。
 - 地図を異なるエリアに移動するには、**パン**を選択して地図をドラッグします。
 - 地図のズームレベルを変更するには、**ズーム**を選択して地図を選択します。
- 4 **作成**を選択します。
- 5 ドラッグしてボックスを描画し、回避するエリアを囲みます。
エリアの回避は地図上で赤いボックスとして表示され、エリア名がエリアの回避ウィンドウに表示されます。
- 6 **閉じる**を選択します。

エリアの回避を削除する

アクティビティプロフィールに追加したエリアの回避を削除できます。

- 1 ツールバーから を選択します。
 がツールバーに表示されない場合、**表示 > ツールバー > エリアの回避**を選択します。
- 2 アクティビティプロフィールを選択します。
- 3 削除するエリアの回避を選択します。
- 4 **削除**を選択します。
- 5 **閉じる**を選択します。

トリッププランナー

BaseCamp アプリケーションでは、旅程を詳細に計画できます。ナビゲーションのために、旅程を GPS デバイスにアップロードできます。

新しいトリップを作成する

住所の情報を使用してトリップを作成するには、住所の情報が含まれている地図が必要です。

出発地、目的地、運転に割り当てる毎日の時間数を基にしてトリップを自動的に計算できます。

1 トリッププランナー > 新しいトリップを選択します。

2 必要に応じて、地図製品を選択します。

3 新規を選択します。

4 次の中からオプションを選択します。

- トリップの日数を選択します。
- トリップの日程がわかっている場合は、チェックボックスをオンにして、トリップの出発日と帰着日を選択します。

5 1日あたりの最大移動時間を選択します。

6 往復トリップである場合は、チェックボックスをオンにします。

7 続行を選択します。

8 移動手段を選択します。

9 出発地と目的地を入力します。

注：作成したウェイポイントや都市などの場所を検索できません。検索オプションは、ロック解除した地図によって異なります。

10 移動手段がフライングである場合は、オプションを選択します。

- フライトを検索を選択して、航空会社名、往路と復路の便名、乗り継ぎ便を入力します。
- 空港を検索を選択して、空港名を入力します。

11 トリップを開始を選択します。

トリップと拠点

トリップを作成すると、トリップの詳細が BaseCamp ウィンドウの左側に表示されます。トリップは拠点ごとに整理されます。各拠点は、出発地点で始まり、到着地点で終わります。拠点はトリップの作成時に入力した情報に基づいて自動的に作成されます。トリップ中にその他の場所を訪ねる予定がある場合は、トリップに新たに拠点を追加することができます。

トリップの各拠点には、拠点の出発地点から到着地点までの間で、移動の日数、出発時刻や到着時刻など、旅行の詳細な情報が含まれます。各拠点では、ジャンル別施設を検索したり、ルートに沿って経由地を追加したりできます。



注：拠点に表示される出発時刻と到着時刻は、ローカルのタイムゾーンに基づく、その場所の実際の時刻を反映します。

トリップの表示を変更する

トリップの表示を変更して、トリップで拠点の詳細情報を表示するかどうかを切り替えられます。

拠点を折りたたんで、フラット表示を拡げることで、トリップの表示方法を変更できます。

トリップを表示する場合は、次のいずれかのオプションを選択します。

- 拠点の詳細を非表示にする場合は、 > フラット表示を選択します。
- 拠点の詳細を表示する場合は、 > 拠点を表示を選択します。

トリップを編集する

トリップを編集するには、コンピュータまたはデバイスに少なくとも1つのトリップを保存する必要があります。

拠点の追加、日数の追加や削除、到着時刻と出発時刻の変更、移動時に訪れるジャンル別施設の追加などを行って、トリップを編集することができます。トリップで行った変更は自動的に保存されます。

1 トリッププランナー > 最近のトリップを開くを選択します。

2 トリップを選択します。

3 開くを選択します。

4 トリップまたは拠点の情報を編集します ([拠点を編集する, 9 ページ](#))。

5 終了するを選択します。

トリップ名と拠点名を編集する

トリップを表示する場合は、次のいずれかのオプションを選択します。

- トリップの名前を変更するには、名前を選択して新しい名前を入力します。
- 拠点の名前を変更するには、名前を選択して新しい名前を入力します。

拠点をトリップに追加する

トリップ中にその他の場所を訪ねる予定がある場合は、それぞれの場所に拠点を追加できます。

1 トリップを表示しているときに、拠点を追加を選択します。

2 位置情報を検索します。

3 検索結果から、位置を選択します。

4 トリップに追加を選択します。

この新しい拠点はトリップの末尾に追加されます。

拠点到ジャンル別施設を追加する

拠点で出発地点から到着地点まで移動する間に、経由地を追加する予定がある場合は、ルートに沿って経由地を検索できます。

1 トリップを表示しているときに、拠点を追加を選択します。

2 ジャンル別施設の追加スライダバーを使用して、ルート上の場所を選択します。

選択した場所の位置マーカーが、地図でルート上に表示されます。

3 このルートに沿って検索チェックボックスをオンにします。

4 位置情報を検索します。

5 検索結果から、位置を選択します。


拠点到ジャンル別施設がルートに追加されます。


注：拠点到追加するジャンル別施設ごとに、デフォルトで30分の休憩が追加されます。拠点では出発時刻、到着時刻、休憩時間を変更できます ([拠点を編集する, 9 ページ](#))。

拠点を編集する

拠点のために、トリップの詳細を編集できます。

注：拠点に表示される出発時刻と到着時刻は、ローカルのタイムゾーンに基づく、その場所の実際の時刻を反映します。

• 拠点の出発時刻を変更するには、出発地点を選択して、 を選択します。

• 拠点の到着時刻を変更するには、到着地点を選択して、 を選択します。

• 拠点の移動手段を変更するには、出発地点を選択して、移動手段のアイコンを選択します。

注：他の拠点を追加して、各拠点で移動手段を変更することで、トリップに複数の移動手段を追加できます。

• 拠点到1日を追加するには、拠点名の横にある **+** を選択します。

• 拠点から1日を削除するには、特定の日付を右クリックして削除を選択します。

• 日程、出発地点、到着地点、終了地点の順序を変更するには、アイテムをトリップ内の任意の位置にドラッグします。

デバイスにトリップを送信する

互換性のある Garmin デバイスにトリップをアップロードする前に、少なくとも1つのトリップをコンピュータに保存する必要があります。

1 トリッププランナー > 最近のトリップを開くを選択します。

2 トリップを選択します。

- 3 開くを選択します。
- 4 デバイスをコンピュータに接続します。
- 5 デバイス > デバイスへの送信を選択します。
- 6 送信するトリップを選択します。
- 7 目的のデバイスを選択します。
- 8 OK を選択します。

トラック

トラックとは、パスの記録です。トラックログには、各ポイントの時刻、場所、高度など、記録されたバスに沿ったポイントの情報が含まれています。

トラックの編集

トラック全体の情報、またはトラック上の各ポイントの情報を編集できます。デバイスでまだアクティブなトラックは編集できません。

トラックプロパティを編集する

- 1 トラックをダブルクリックします。
- 2 プロパティを選択します。
- 3 次の中からオプションを選択します。
 - トラックの名前を変更するには、名前を選択して新しい名前を入力します。
 - トラックの色を変更するには、ドロップダウンリストから色を選択します。

トラックプロパティを使用してトラックポイントを編集する

- 1 トラックをダブルクリックします。
- 2 プロパティを選択します。
- 3 オプションを選択します (複数可)。
 - ポイントを削除するには、ポイントをクリックし、削除を選択します。
 - ポイントをクリップボードにコピーするには、ポイントをクリックしてコピーを選択します。
 - クリップボードからポイントを追加するには、右クリックして貼り付けを選択します。

トラックポイントをフィルタリングする

トラックのポイントをフィルタリングして、不要なポイントを削除し、トラックを簡素化することができます。

注: トラックポイントをフィルタリングしたときに削除したポイントは、トラックから完全に削除されます。

- 1 トラックをダブルクリックします。
- 2 次の中からオプションを選択します。
 - ポイントを選択します。
 - キーボードのシフトキーを押しながら、ポイントの範囲を選択します。
- 3 フィルタリングを選択します。
- 4 次の中からオプションを選択します。
 - トラック全体をフィルタリングするには、トラック全体を選択します。
 - 選択したポイント範囲をフィルタリングするには、選択したトラックポイント数を選択します。
 - ポイント間の最短時間を設定するには、時刻を選択し、時間を入力します。
 - ポイント間の最短距離を設定するには、距離を選択し、距離を入力します。
 - BaseCamp アプリケーションで自動的にポイント数を調整できるようにするには、自動を選択して、スライダバーを使用します。

- 均等な間隔のポイントの最大数を設定するには、最大ポイント数を選択し、数値を入力します。
- 5 必要な場合は、元のトラックを保存を選択し、フィルタリングされていないトラックを保存します。

トラック高度データを地図高度データに置き換える


この機能を使用するには、あらかじめ、高度データを含む地図を使用している必要があります (地図を選択する, 2 ページ)。

トラックにあるすべてのポイントの高度データを、地図の高度データに置き換えることができます。地図の高度データの方が GPS 高度データよりも正確な場合があります。

- 1 トラックを選択します。
- 2 編集 > 詳細 > 選択したトラックを地図高度に設定を選択します。

地図上でトラックポイントを編集する

- 1 トラックを右クリックし、地図に表示を選択します。

トラックは地図上に色付きの線で表示されます。
- 2 ツールバーから  を選択します。
- 3 トラックの上にマウスを重ねます。
- 4 次の中からオプションを選択します。
 - 選択したトラックに新しいポイントを追加するには、キーボードの Alt キーを押しながら選択したトラックをドラッグします。
 - ポイントを移動するには、キーボードの Alt キーを押しながらポイントをクリックしてドラッグします。
 - ポイントを削除するには、ポイントをクリックし、トラックポイントを削除を選択します。
 - トラックを分割するには、トラックをクリックし、この位置でトラックを分割またはトラックを区間で分割を選択します。選択したトラックポイントが元のトラックから削除され、新しいトラックに追加されます。

トラックを結合する

複数のトラックを 1 つのトラックに結合することができます。

- 1 1 つ以上のトラックを選択します (複数のアイテムを選択する, 13 ページ)。
- 2 編集 > 詳細 > 選択したトラックの結合を選択します。
- 3 トラックを選択します。
- 4 次の中からオプションを選択します。
 - ▼ を選択して、トラックをリスト内で下に移動します。
 - ▲ を選択して、トラックをリスト内で上に移動します。
 - U を選択して、トラックの向きを反対にします。
 - X を選択して、トラックをリストから削除します。
- 5 OK を選択します。

トラックを結合することによって新しいトラックが作成されます。

ルートからトラックを作成する

保存したルートからトラックを作成できます。ルートナビゲーションをサポートしていない Garmin デバイスを使用して、トラックをナビゲートできます。

- 1 ルートをダブルクリックします。
- 2 トラックの作成を選択します。

地図上でトラックを作成する

地図上でトラックを作成するには、ポイントを選択するか、地図上に描画するか、またはこれら 2 つを組み合わせで行います。

- 1 保存するトラックの場所を選択します (保存するデータファイルの場所を選択する, 13 ページ)。
- 2 ファイル > 新規 > トラックを選択します。
- 3 地図上のポイントを選択し、それらの間にトラックの区間を作成します。

- 手順3を繰り返して、区間を追加します。
- 右クリックしてトラックを保存します。
ヒント：キーボードの **Esc** キーを押して、トラックを保存することもできます。
トラックがグレイの線で地図に表示されます。

詳細なルートおよびトラック情報

統計、グラフ、シミュレーション、詳細なポイント情報を含む詳細なルートおよびトラック情報を表示することができます。

ポイントおよび統計を表示する

- ルートまたはトラックをダブルクリックします。
- プロパティを選択します。
- オプションを選択します (複数可)。
 - トラック全体の要約統計を表示するには、**統計領域**を選択します。
 - ルート全体の要約統計を表示するには、**詳細情報 > 統計**を選択します。
 - 選択したポイントの統計を表示するには、キーボードの **シフト** キーを押しながら、ポイントの範囲を選択します。
 - 地図上のポイントを表示するには、**地図の中央**を選択し、ポイントを選択します。

グラフを表示する

高度や速度、心拍数、ケイデンスなどのルートおよびトラック情報を示すグラフを表示することができます。また、複数のルートまたは複数のトラックを含むグラフも表示できます。複数のルートまたはトラックを表示するグラフ上では一部の機能を使用できません。

- 次の中からオプションを選択します。
 - ルートまたはトラックをダブルクリックします。
 - キーボードの **シフト** キーを押しながら、複数のルートまたはトラックを選択し、**編集 > 選択したアイテムを開く**を選択します。
- グラフを選択します。
- 必要な場合は、表示するデータの種類を選択します。
ヒント：1つのトラックに複数のデータの種類が含まれている場合は、2つのリストが表示されます。各リストから異なるデータの種類を選択して、2種類のデータをグラフに表示できます。
- オプションを選択します (複数可)。
 - グラフの特定のポイントの位置を表示するには、グラフの上にマウスを重ねます。
注：📍 は、強調表示されたポイントを地図上で示します。
 - 特定のポイントのプロパティを表示するには、グラフ上のポイントを選択します。
注：📍 は、選択したポイントの位置を地図上で示します。
 - 2つのポイントのプロパティを比較するには、グラフ上で2つのポイントを選択します。
注：📍 は、地図上の始点を示し、📍 は、地図上の終点を示します。
 - グラフの一部を拡大するには、**ズーム**を選択し、下のグラフで強調表示された領域の端をドラッグします。

ルートまたはトラックシミュレーションを再生する

再生を使用して、走行ルートおよびトラック (軌跡) をシミュレートできます。

- ルートまたはトラックを右クリックし、**再生**を選択します。
- 次の中からオプションを選択します。
 - 再生を一時停止するには、**||**を選択します。

- 再生を開始または再開するには、**▶**を選択します。
- 再生速度を設定するには、ドロップダウンリストから速度を選択します。
- 再生を停止するには、**■**を選択します。
- ルートまたはトラックの終了時に再生を自動的に繰り返すには、**🔄**を選択します。
- ルートまたはトラックを前後に移動するには、スライダーを使用します。

Garmin アドベンチャー

関連するアイテムをアドベンチャーとしてグループ化できます。例えば、最新のハイキングのアドベンチャーを作成できます。アドベンチャーにはトリップのトラックログ、トリップの写真、見つけたジオキャッシュを含めることができます。BaseCamp を使用して、アドベンチャーを作成して管理できます。

アドベンチャーを作成する

アドベンチャーを作成するには、まず、デバイスからトラックを転送する必要があります。

- アドベンチャー > **Garmin アドベンチャーの作成**を選択します。
- トラックを選択します。
- 次へを選択します。
- 注釈、写真、ビデオをウィンドウ内にドラッグして、それらをアドベンチャーに追加します。
- 次へを選択します。
- タイトルを入力し、説明を追加して、アクティビティや難易度レベルを選択します。
- 変更**を選択して、アドベンチャーの新しいカバー写真を選択します。
- アドベンチャーを並べ替えて整理できるようにタグを追加します (オプション)。
- 完了を選択します。
アドベンチャーは [マイコレクション] の Garmin アドベンチャーセクションに保存されます。

アドベンチャーを編集する

- アドベンチャーを右クリックします。
- 編集**を選択します。
- 注釈、写真、ビデオをウィンドウ内にドラッグして、それらをアドベンチャーに追加します。
- 次へを選択します。
- アドベンチャー名と説明を編集します。
- 変更**を選択して、アドベンチャーの新しいカバー写真を選択します。
- 完了を選択します。


アドベンチャーに写真を追加する

- アドベンチャーを右クリックします。
- 編集 > [写真]**を選択します。
- コンピュータから写真を選択し、[**開く**]を選択します。**開く**
- 必要な場合は、地図上で写真の場所を選択します。


ヒント：写真にジオタグ情報が含まれている場合、その写真は、地図上のジオタグが指定された場所に自動的に配置されます。

アドベンチャーにビデオを追加する

アドベンチャーにビデオを追加できるようにするには、まず、アドベンチャーを作成する必要があります (**アドベンチャーを作成する**, 11 ページ)。また、ビデオは YouTube™ ビデオコミュニティ上でホストされていなければなりません。

- 1 アドベンチャーを右クリックします。
- 2 **編集** >  を選択します。
- 3 マップ上でビデオを配置する場所を選択し、ビデオの URL を入力します。
- 4 タイトルと説明 (オプション) を入力します。
- 5 **保存** を選択します。

アドベンチャーに注釈を追加する

- 1 アドベンチャーを右クリックします。
- 2 **編集** を選択します。
- 3  を選択します。
- 4 地図上で注釈を追加する場所を選択します。
- 5 注釈を入力します。
- 6 **保存** を選択します。

アドベンチャーを表示する

アドベンチャーを表示できるようにするには、まず、アドベンチャーを作成する必要があります ([アドベンチャーを作成する, 11 ページ](#))。

地図上のトラックの概要をアニメーションで表示できます。

- 1 アドベンチャーを右クリックします。
- 2 **再生** を選択します。



BaseStation ライブ追跡

BaseStation 機能を使用するには、互換性のあるデバイスが必要です。互換性のあるデバイスの詳細については、[garmin.com](#) を参照してください。

BaseStation を使用すると、GPS 付き首輪または他の互換性のある Garmin デバイスから位置データを受信する Garmin デバイスを接続したときに、地図上で犬や連絡先をリアルタイムでトラックできます。

BaseStation で追跡する

BaseStation 機能を使用するには、互換性のある Garmin デバイス ([BaseStation ライブ追跡, 12 ページ](#))。

- 1 デバイスの電源をオンにします。
- 2 デバイスで **セットアップ** > **システム** > **BaseCamp BaseStation** > **確認** を選択します。
詳細については、デバイスのマニュアルを参照してください。
- 3 デバイスをコンピュータに接続します。
- 4 デバイスで、他の BaseStation モードに切り替えるように求められたら、**はい** を選択します。
- 5 ライブラリおよびデバイス領域で、デバイス名の下にある BaseStation フォルダを選択します。
- 6 オプションを選択します (複数可) 。
 - 地図上に連絡先を表示するには、 を選択します。
 - 地図上に犬を表示するには、 を選択します。

BaseStation からトラックを保存する

犬や連絡先が移動した経路をトラックとして保存することができます。

- 1 コンピュータから BaseStation デバイスを取り外します。
- 2 **はい** を選択して、マイコレクションにトラックを保存します。

写真にジオタグを付ける

ジオタグ付きの写真とは、地理的位置データを含む写真です。ジオタグ付きの写真は、BaseCamp アプリケーションで表示したり、サポートされているオンライン写真サービスにアップロードすることができます。

インポートした写真にジオタグを付ける

写真ファイルをインポートするときに地理的位置情報を追加できます。

- 1 地図上で場所を選択し、ジオタグとして 1 つ以上の写真に追加します。
写真をインポートするときに地図の中央の位置を基にしてジオタグ情報が最初に写真に追加されます。
- 2 保存される写真の場所を選択します ([保存するデータファイルの場所を選択する, 13 ページ](#))。
- 3 **ファイル** > **[名前]** に **インポート** を選択します。
- 4 1 つ以上の写真を選択し、**開く** を選択します。
- 5 **はい** を選択して、写真をインポートし、ジオタグ情報を追加します。

ジオタグを付けた写真が地図上に表示されます。

BaseCamp アプリケーションを使用して写真にジオタグを付ける

コンピュータから BaseCamp アプリケーションウィンドウにファイルをドラッグアンドドロップして写真に地理的位置情報を追加できます。

- 1 地図上で場所を選択し、ジオタグとして 1 つ以上の写真に追加します。
- 2 保存される写真の場所を選択します ([保存するデータファイルの場所を選択する, 13 ページ](#))。
- 3 BaseCamp アプリケーションウィンドウをフルスクリーン表示よりも小さくします。
- 4 写真を選択します (複数可) 。
- 5 写真を地図上の選択した場所にドラッグアンドドロップします。

ジオタグを付けた写真が地図上に表示されます。

写真をトラックに一致させる

Garmin デバイスを使用してトラックの記録中に写真を撮った場合は、写真とトラックを一致させることができます。

BaseCamp アプリケーションでは、写真とトラック (軌跡) の時間情報に基づいて写真と特定のトラックポイントを一致させます。ウェイポイントは、一致する写真ごとに自動的に作成されます。トラックの場所情報を使用して写真にジオタグを付けることもできます。

- 1 トラックを選択します。
- 2 **編集** > **トラックを使用して写真にジオタグを付ける** を選択します。
- 3 **参照** を選択します。
- 4 トラックの記録中に撮った 1 つ以上の写真を選択し、**OK** > **次へ** を選択します。
- 5 **一致する写真のウェイポイントを作成** を選択し、個々の写真にウェイポイントを作成します。
- 6 必要に応じて、**時間シフト** を選択して、写真のタイムスタンプとトラックのタイムスタンプの時間差を修正します。
- 7 **次へ** を選択します。
- 8 **写真にジオタグを付ける** > **完了** を選択します。
ジオタグを付けた写真が地図上に表示されます。

デバイス上のジオタグ付きの写真を表示する

ジオタグ付きの写真をライブラリに転送またはインポートして、地図に表示したり、互換性のあるデバイスからジオタグ付きの写真を表示したりできます。

- 1 デバイスをコンピュータに接続します。
- 2 **内蔵メモリー** を選択します。
- 3 写真をダブルクリックします。

ジオタグ付きの写真を移動する

- 1 写真を選択します。
- 2 写真を右クリックし、**地図に表示**を選択して、地図の中央に表示します (オプション)。
- 3 ツール > **ポイントの移動**を選択します。
- 4 写真を新しい場所にドラッグします。
ヒント: 写真のプロパティで座標を変更して、写真を移動することもできます (ジオタグ付きの写真を編集する, 13 ページ)。

ジオタグ付きの写真を編集する

- 1 写真をダブルクリックします。
- 2 写真の新しい名前と新しい座標を入力します。
- 3 サムネイルをダブルクリックします。
デフォルトの写真表示ソフトウェアで写真が表示されます。
- 4 写真を編集します。
- 5 **U** を選択して、地図上の写真を更新します。

データ管理

BaseCamp アプリケーションでは、ルート、トラック、ウェイポイント、およびその他のデータがライブラリおよびデバイス領域に保存されます。ライブラリおよびデバイス領域は、BaseCamp アプリケーションウィンドウの左側に表示されます。

ライブラリおよびデバイス領域で、上部ウィンドウには、マイコレクションおよび接続されているデバイスのリストが表示されます。上部ウィンドウ内のリストを選択すると、下部ウィンドウにその内容が表示されます。

リストおよびリストフォルダについて

リストとリストフォルダを使用してマイコレクション内のデータを整理できます。

リストとは、BaseCamp アプリケーションに格納されているアイテムの集合体です。1つのアイテムを複数のリストに追加できます。

リストフォルダとは、リストを格納して整理する場所です。リストフォルダに格納できるのは、リストと他のリストフォルダだけです。

リストに追加されていないアイテムは、リストにないデータに表示されます。

リストを作成する

- 1 **ファイル > 新規 > リスト**を選択します。
- 2 リスト名を入力します。
- 3 キーボードの **確定** キーを押します。

アイテムをリストに追加する

- 1 リストを選択します。
- 2 **マイコレクション**、別のリスト、デバイスなどの別の場所からアイテムをリストにドラッグします。

リストフォルダを作成する

- 1 **ファイル > 新規 > リストフォルダ**を選択します。
- 2 フォルダ名を入力します。
- 3 キーボードの **確定** キーを押します。

リストフォルダにコンテンツを追加する

- 1 リストフォルダを選択します。
- 2 リストフォルダにリストまたはリストフォルダをドラッグします。

アイテムをリストから削除する

アイテムをリストから削除しても、マイコレクション (データを削除する, 14 ページ)。

- 1 リストを選択します。
- 2 1つ以上のアイテムを選択します (複数のアイテムを選択する, 13 ページ)。
- 3 **編集 > [Name] から削除**を選択します。

リストまたはリストフォルダを移動する

リストやリストフォルダは、別のリストフォルダに移動することができます。

- 1 リストまたはリストフォルダを右クリックします。
- 2 **移動先**を選択します。
- 3 リストフォルダを選択します。
- 4 **OK** を選択します。

アイテムを含むリストをすべて表示する

- 1 アイテムをダブルクリックします。
- 2 **参照**を選択します。
アイテムを含むすべてのリストが表示されます。

リストまたはリストフォルダを削除する

リストまたはリストフォルダを削除する場合、削除するリストに含まれるアイテムを削除するか、それらのアイテムをマイコレクションに保存することができます。

- 1 リストまたはリストフォルダを選択します。
- 2 次の中からオプションを選択します。
 - リストまたはリストフォルダを削除し、リストアイテムをすべて **マイコレクション** に保存するには、**編集 > 削除 > 削除** を選択します。
 - リストまたはリストフォルダを削除し、削除したリストにのみ現れるアイテムをすべて削除するには、**編集 > 固有のコンテンツを削除 > 削除** を選択します。

保存するデータファイルの場所を選択する

ウェイポイント、ルート、トラックなどのアイテムを作成するか BaseCamp アプリケーションにインポートするには、まずデータファイルの保存場所を選択する必要があります。データファイルは、コンピュータまたは接続されている Garmin デバイスに保存できます。

注: デバイスによっては、デバイス上でデータファイルを保存したり編集したりすることをサポートしていない場合があります。

次の中からオプションを選択します。

- データファイルをコンピュータに保存するには、**マイコレクション** を選択するか、[**マイコレクション**] の下のリストまたはフォルダを選択します。**マイコレクション**
- データファイルを接続されているデバイスに保存するには、ライブラリおよびデバイス領域でデバイスを選択し、**内蔵メモリーフォルダ**を選択します。

複数のアイテムを選択する

アイテムを表示または編集するときに、ライブラリおよびデバイス領域で複数のアイテムを選択できます。アイテムは同じタイプである必要があります。例えば、複数のウェイポイントを選択し、すべての選択したウェイポイントのプロパティを一度に変更できます。

- 個別のアイテムを選択するには、アイテムを選択し、キーボードの **Ctrl** キーを押しながら、同じタイプの1つまたは複数のアイテムを選択します。**Ctrl**
- アイテムの範囲を選択するには、1つのアイテムを選択し、キーボードの **Shift** キーを押しながら、同じタイプの別のアイテムを選択します。**シフト**

2つの選択したアイテムの間にあるすべてのアイテムが選択範囲に追加されます。

アイテムのプロパティを表示する

ウェイポイント、ルート、トラックなどのアイテムのプロパティを表示できます。

注：アイテムのプロパティの表示中に加えたすべての変更は自動的に保存されます。

- 1つのアイテムのプロパティを表示するには、アイテムをダブルクリックします。
- 複数のアイテムのプロパティを表示するには、複数のアイテムを選択し、**編集 > 選択したアイテムを開く**を選択します。

アイテムにメモやリンクを追加する

ウェイポイント、ルート、およびトラックに情報を追加することができます。

- 1 ウェイポイント、ルート、またはトラックをダブルクリックします。
- 2 **メモ**を選択します。
- 3 オプションを選択します (複数可)。
 - メモを追加するには、メモのテキストを入力します。
 - ファイルを追加するには、**ファイルリンクの追加**を選択し、ファイルを選択して、**開く**を選択します。
 - 別のウィンドウからファイルを追加するには、新しいリンクを追加する領域にファイルをドラッグアンドドロップします。
 - Webリンクを追加するには、**Webリンクの追加**を選択し、URLを入力して、**OK**を選択します。

データを削除する

コンピュータや接続されている Garmin デバイ스에格納されている BaseCamp データを完全に削除できます。コンピュータからアイテムを削除するには、そのアイテムをマイコレクションから削除する必要があります。

注：Garmin デバイスの中には、BaseCamp アプリケーションを使用したデータの削除をサポートしていないものがあります。

- 1 1つ以上のアイテムを選択します (**複数のアイテムを選択する, 13 ページ**)。
- 2 **編集 > 削除**を選択します。
- 3 **削除**を選択します。

接続されているデバイスからデータを転送する

接続されている Garmin GPS デバイスからデータをマイコレクションに追加できます。

- 1 **デバイス > デバイスから受信**を選択します。
- 2 デバイスを選択します。
- 3 **OK**を選択します。

インポートされたデータが [マイコレクション] のリストに表示されます。現在の日付と時刻を使用してリストに名前が付けられます。リストは、接続されているデバイスの名前が付いたフォルダに保存されます。

接続されているデバイスにデータを送信する

マイコレクションから互換性のある Garmin GPS デバイスにデータを送信することができます。データは、デバイス上の Garmin ドライブ内のさまざまなフォルダに保存されます。

- 1 デバイスをコンピュータに接続します。
- 2 次のの中からオプションを選択します。
 - 1つ以上のアイテムまたはリストをデバイスに送信するには、アイテム、リスト、または複数のアイテムを選択し (**複数のアイテムを選択する, 13 ページ**)、**デバイス > デバイスへの送信 > [名前]をデバイスに送信**を選択します。
 - 保存されているすべてのデータをデバイスに送信するには、**マイコレクション > デバイス > デバイスへの送信 > 'マイコレクション'をデバイスに送信**を選択します。

- 3 デバイスを選択します。

- 4 **OK**を選択します。

高度なデータ管理

他のソースからデータをインポートしたり、データをエクスポートして他のアプリケーションで使用したりすることができます。ユーザーデータをバックアップして、異なる BaseCamp のインストールに復元することもできます。

データをインポートする

サポートされているファイルタイプを BaseCamp アプリケーションにインポートできます (**サポートされているファイルタイプ, 14 ページ**)。

注：この機能を使用してデバイスからコンピュータにデータを転送することはできません (**接続されているデバイスからデータを転送する, 14 ページ**)。

- 1 インポートされるデータファイルの場所を選択します (**保存するデータファイルの場所を選択する, 13 ページ**)。
- 2 **ファイル > [名前]にインポート**を選択します。
- 3 ファイルを選択し、**開く**を選択します。

サポートされているファイルタイプ

これらのファイルタイプを BaseCamp アプリケーションにインポートできます。

- GPS 交換フォーマット (.gpx)
- フィットネスファイルフォーマット (.fit)
- Garmin GPS データベース (.gdb)
- Garmin Training Center (.tcx)
- GPS 位置 (.loc)
- Garmin カスタム地図 (.kml または .kmz)
- 写真 (.jpg または .jpeg)

データをエクスポートする

データをファイルにエクスポートしてコンピュータに保存できます。エクスポートできるのは、マイコレクションのアイテムまたは接続されている Garmin デバイ스에格納されているデータです。

注：Garmin カスタム地図およびイメージなどのオーバーレイデータはファイルにエクスポートできません。BirdsEye オーバーレイデータをエクスポートするには、データをバックアップする必要があります (**データをバックアップする, 14 ページ**)。

- 1 次のの中からオプションを選択します。
 - コンピュータに格納されているすべての BaseCamp データをエクスポートするには、**マイコレクションファイル > エクスポート > 'マイコレクション'のエクスポート**を選択します。
 - 1つまたは複数のアイテムまたはリストをエクスポートするには、1つまたは複数のアイテムまたはリストを選択し、**ファイル > エクスポート > 選択範囲のエクスポート**を選択します。
 - 接続されているデバイスに格納されているすべてのアイテムをエクスポートするには、デバイスのディレクトリを選択し、**ファイル > エクスポート > [デバイス名]のエクスポート**を選択します。
- 2 名前を入力し、エクスポートするファイルのエクスポート先とファイル形式を選択し、**保存**を選択します。

データをバックアップする

すべてのデータ、リスト、およびフォルダを1つのアーカイブファイルにバックアップできます。アーカイブファイルは、別の BaseCamp に復元できます。

- 1 **ファイル > バックアップ**を選択します。
- 2 バックアップファイルの場所を選択します。
- 3 ファイル名を入力し、**保存**を選択します。

バックアップデータを復元する

注記

バックアップファイルからデータを復元すると、既存のすべてのデータ、リスト、およびフォルダが削除され、バックアップデータで上書きされます。削除されたデータは元に戻せません。

- 1 ファイル > 復元を選択します。
- 2 復元を選択して確定します。
- 3 バックアップファイルを選択し、開くを選択します。

カスタム POI を管理する

Garmin デバイスや地図製品の多くには、あらかじめカスタム POI (ジャンル別施設) がインストールされています。POI はダウンロードしたり、独自に作成したりできます。また、コンピュータからデバイスやデータカードに POI を転送することも可能です。詳細については、garmin.com/poiloader を参照してください。

カスタム POI を接続されたデバイスにインストールした後で、BaseCamp アプリケーションを使用してそれらを管理できます。カスタム POI の表示または非表示を切り替えて、地図上の検索結果にどのように表示されるかを制御できます。

- 1 カスタム POI が含まれるデバイスをコンピュータに接続します。
BaseCamp アプリケーションはカスタム POI ファイルを検出します。
- 2 地図 > カスタム POI を管理... の順に選択します。
- 3 地図上に表示される検索結果に含める POI を選択します。

オプション

BaseCamp アプリケーションの多くの設定をカスタマイズできます。

測定オプション

測定単位、位置フォーマット、地図の基準面などの一般的なオプションをカスタマイズできます。

編集 > オプション > 測定 を選択します。

測定システム: 測定単位を設定します。

注: カスタムオプションを選択した場合は、データタイプごとに測定単位を設定する必要があります。

勾配: 高度勾配で使用する形式を設定します。

方位: 地図を表示するときに使用する方向のタイプを設定します。

位置: 地図上の位置で使用する位置座標形式および基準面を設定します。

注: ユーザー定義グリッドまたはユーザー定義基準面オプションを選択した場合は、プロパティオプションを選択して、カスタムグリッドまたは基準面の詳細を編集する必要があります。

表示オプション

地図の外観および地図上のアイテムをカスタマイズすることができます。

編集 > オプション > 表示 を選択します。

ヒント: 地図のヒントのテキストを有効にし、ヒントのテキストが表示されるタイミングを設定できます。

表示画質: 地図表示の画質を設定します。

注: 地図の表示画質を高くすると、地図の再描画にかかる時間が長くなります。

ラベル: 地図上に表示される POI (ジャンル別施設) ラベルの数を設定します。

記号サイズ: 地図上に表示される記号のサイズを設定します。

トラック幅: 地図上に表示されるトラックの幅を設定します。

ルート幅: 地図上に表示されるルートの幅を設定します。

地図フォント: 地図上に表示されるテキストラベルで使用されるフォントを設定します。

3D: 3D 地図における高度変化の強調の値を設定します。この値を 0% にすると、高度変化が縮尺どおりに描画されます。

アクティビティプロフィールルートオプション

ソフトウェアが各アクティビティプロフィール (アクティビティプロフィール, 1 ページ) のルートを計算する方法をカスタマイズできます。例えば、ドライブプロフィールではルートでの道路の使用を必須にし、ハイキングプロフィールでは直行ルートのみを計算できます。

編集 > オプション > アクティビティプロフィール > ルート探索 を選択し、ドロップダウンリストからアクティビティプロフィールを選択します。

ルート探索方法: 道路を使用するルートのルート計算方法を設定します。時間優先オプションを選択すると、走行時間が短くなるルートが計算されます。距離優先オプションを選択すると、走行距離が短くなるルートが計算されます。カーブの多い道オプションを選択すると、自動二輪車で観光ルートに適したカーブの多い道が優先されます。

高度モード: 直行ルートの上り坂を最小限にすることができます。

回避する道路タイプ: ルートで回避する道路のタイプを定義できます。

回避する機能タイプ: ルートで回避する機能のタイプを定義できます。例えば、有料道路、登山道、または狭いトレイルを回避することができます。

エリアの回避: ルートで回避する特定のエリアを定義できます。

スピード: 道路の種類別の平均速度を設定できます。

デバイス転送オプションを設定する

ルートおよびトラックのデータを接続されたデバイスに送信する方法をカスタマイズできます。BaseCamp アプリケーションでは、以前に接続したデバイスが記憶されているので、以前に接続したデバイスを接続せずにオプションを設定できます。

1 **編集 > オプション > デバイスの転送** を選択します。

2 デバイスを選択します。

3 次の中からオプションを選択します。

- ルートがデバイスに転送されるときにルートからポイントを削除してルートの詳細度を下げるには、**デバイスに転送後はルートからシェイピングポイントを削除** を選択します。
- ルートが転送されるときにルートをデバイス内蔵の地図に合わせるには、**転送時は常にルートをデバイスの地図に合わせる** を選択します。
- デバイスに送信するトラックの詳細レベルを制限するには、**中間点を削除してトラックを簡素化** を選択し、トラックあたりの最大ポイント数を入力します。

一般オプション

言語、データベース、検索、およびデータ編集オプションをカスタマイズできます。

編集 > オプション > 一般 を選択します。

言語: テキスト言語を設定します。

注: テキスト言語を変更しても、ユーザー入力データまたは地図データの言語は変更されません。

データベースオプション: BaseCamp アプリケーションのデータの保存場所を設定します。

検索オプション: オンラインで検索できます。

編集オプション: キーボードの **Alt** キーを使用して、データを移動または挿入できます。

工場出荷時の初期設定にリセット

BaseCamp アプリケーションのすべてのオプションを、工場出荷時の初期設定にリセットできます。

注：オプションを工場出荷時の初期設定にリセットしても、ウェイポイント、ルート、トラックなどの保存済みアイテムは削除されません。

1 **編集 > オプション > 一般**を選択します。

2 **リセット**を選択します。

3 **OK**を選択して確定します。

工場出荷時の初期設定が復元され、アプリケーションが再起動します。

索引

A

アドベンチャー 7, 11, 12

B

ビデオ 11

BirdsEye イメージ 5

クレジット 4

サブスクリプション 4, 5

C

地図 2, 5, 10

BirdsEye イメージ 4, 5

方向 3

表示 2, 3

表示方法 3

位置を検索する 6

カスタム 4, 5

距離を測定する 3

参照 3

ズーム 3

D

データ

保存 13

転送する 14

データの保存 13

データを保存する 13

ディスプレイ設定 15

E

エクスポート 14

F

ファイル

バックアップ 14

エクスポート 14

復元 15

インポート 14

プロパティ 14

削除 14

転送する 14

G

ジオタグを付ける 12, 13

I

位置, 検索対象 5, 6

位置を保存する 13

位置を検索する 5

インポート 14

印刷する 3

犬, トラッキング 12

J

ジャンル別施設 (POI), POI Loader 15

ジオキャッシュ 6, 7

ダウンロード中 6

設定 6, 7

K

環境設定 15

エリアの回避 8

工場出荷時の初期設定 16

ルート探索 8

P

プロフィール 1

R

リスト 13

ルート 7, 8, 10, 11

編集 13

作成 7

S

設定 15

写真 11, 12

ジオタグを付ける 12, 13

測定 15

T

転送する, ファイル 14

トラック 7, 10-12

編集 10

トリップ 7

トリッププランナー 7, 9. 参照項目 ルート

統計 11

ツール 5

ツールバー 1

U

ウェイポイント 6, 7

編集 6, 13

